

たいようぐみ クラスだより

2019年 6月1日

6月といえば、雨の多いうっとおしい季節を想像しがちですが、まだ保育園の周辺は緑が きれいで梅雨入りはもう少し先のようです。

子ども達は保育者にも慣れ、自分から声を出して微笑みかける子、うつ伏せ姿勢で遊んでいてふっと他の友達や先生に気づく子、自分の名前が呼ばれると、振り向いたり、ニヤッと 笑顔をくれる子などそれぞれの育ちの中で、人との心地よいかかわりを積み重ねています。

さて、今月は初めての運動会。寝返りでコロコロと横移動を楽しんだり、ほふく前進のような力強いずりばいを見せてくれたり、伝い歩きでそろ~り進んでみたりと、活発になってきた子ども達。これから、ちっちゃな足と手を動かしてもっとダイナミックになれるように、マットや階段も利用し、援助していきたいと思います。

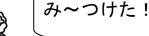
自分で食べるっておいしい!!

少し前まで両手を下にして、保育士に食べさせて貰うのを待つ様子の1歳になったMちゃん。一呼吸置いて、食器を目の前に出すと、思わず口がお皿にパクッ。

保育士が「手を出してみようね。」と声をかけ、M ちゃんの手がおかずに触れられるようにすると、ギュッと握りしめ、指の間からポロポロとこぼれていく様子をじ一つ。今度は、「手に持ったら、お口に入れるんだよ。」と声をかけながら、口に入るまでの動作に手を添えていくと、M ちゃんは「お!」というような顔でロをモグモグ!次からは、自分の手でつかみ、指が口の中に入りながらも食べていました。M ちゃんが手づかみ食べを知った瞬間でした!

「手づかみ食べ」は、自分の口に入る量がわかったり、手の感覚を使って柔らかさや温かさを知ったり、指でつまむ感覚を養ったりすることができます。

汚れや片づけが気になると、なかなか踏み 出せないかもしれませんが、机の下に新聞紙 などを敷いて、是非チャレンジする機会をも ってみましょう。





ある朝の日。ふと窓の外を見ると、黄色い物体が網戸に!! 側にいた F ちゃんと一緒に恐る恐る近づいてみると…なんと! 黄色いチョウチョウでした。それを見た F ちゃんは、人差し指をピョコッ!かわいい指さし行動です。

「指さし」は、「言葉の前のことば」 と言われています。丁寧に受け止めて、 自分の言いたいことが相手に伝わる嬉し さを感じて欲しいと思っています。

おねがい

・暑くなってきたので、沐浴を始めようと思います。フェイスタオルを毎日持ってきてください。

・箱ティッシュを1箱持ってきてください。



